

巣子駅

だより

第 29 号
平成 21 年 8 月号

たぎざわマイレールサークル
巣子駅会
(019) 694-9622
編集責任者 山口 匡市

害虫ではないので、
「退治」したいわけではない かし…

クモの巣除去 奮闘記

巣子駅は、待合室をはじめとしてスペースが広く、余裕をもった行動がしやすい駅ですが、それだけに、清掃や冬場の雪かき等の作業エリアも広域になります。

夏場の駅舎内外は、豊富なエサ(虫)をねらって集まってくる いろいろなクモでいっぱいです。

お客様のきれいなハチやハエ・アブなどを捕らえてくれるのはとても有難いのですが、油断をしていると、あのネバネバした『網』の洗礼をお客様が顔などに受けることがあるので、その防止にやっ



列車の合間に高所を



大物キャッチ(オス?)

きです。
高所や隅々については、列車の合間で良いのですが、「空洞的部分」(階段、こ線橋、ホーム)については、前夜から朝にかけて大きいものでは直径1mほどのものも作成されていることがあるので、竿の先にハエタタキをくくりつけたものを手にして振り回しながら除去し、早朝のお客様が「不快」に遭遇しないよう心がけています。



オスのプロポーズ?それとも他種の「なわばり争い?」

世相漫評

待ち時間も適度がいいな

21-14-043



宿根草園 “はな” ガイド

予想外の発芽と開花

深山が本来の舞台で、「里」ではあまり咲かないとも聞く「クルマユリ」が、なぜかカンカン照りの当園が気に入ったらしく、発芽成長し、みごとな花をさかせてくれました。

また、駅員の自宅の庭ではさっぱり姿を見せてくれなかった「ネジバナ」、ここでは6本も姿を現わし開花、来年以降が楽しみ。

巣子駅のシンボルフラワー ヤマユリ 開花

巣子駅のシンボルフラワーとなっている ヤマユリが今年も花を咲かせてくれました。

第1輪の開花は、昨年より一日早い7月17日で、その後みごとに咲き揃う… 筈でしたが、せっかくなにかさん付けた花も、連日の豪雨にたたられ、赤い花粉が白いはなびらを汚すなど、やや残念な光景ではありました。しかし、その香りだけは本来のものを発散させて待合室にまでもおよび、お客様にはトータルで好評でした。



7月17日 第1輪開花



クルマユリ



ネジバナ